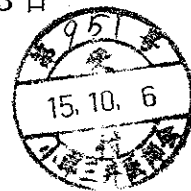




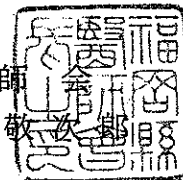
福岡県医発第1260号(地)

平成15年10月 3日

各 医 師 会 長 殿



福岡県医師会
会長 関原 敬



平成14年結核発生動向調査年報集計結果(概況)の送付について

標記の件につきまして、日本医師会感染症危機管理対策室より、別添のとおり、厚生労働省において取りまとめられた報告書が届きましたので、ご参考までお送りいたします。

(地 150)

平成15年9月26日

都道府県医師会

感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

雪 下 國 雄

平成14年結核発生動向調査年報集計結果（概況）の送付について

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、厚生労働省において、平成14年結核発生動向調査年報集計結果（概況）が取りまとめられました。

本集計結果において、「平成14年においては、前年（平成13年）と比較して、新規の結核登録患者数（35,489人→32,828人 2,661人）、結核による死亡数（2,491人→2,316人 175人）と減少し、3年連続で結核の状況の改善がみられたが、減少率はやや小さくなった。改善を促進する努力が求められている。」とされており、厚生労働省では、結核対策の包括的見直しに着手するとともに、今年の結核予防週間（平成15年9月24日～30日）の標語を「結核制圧に向けて、新しい結核対策を進めよう」とし、引き続き結核対策の充実・強化を呼びかけていくこととしております。

つきましては、本集計結果をお送りいたしますので、貴会におかれましても、本件についてご了知のうえ、結核対策の充実・強化にご協力いただきますようよろしくご高配のほどお願い申し上げます。

平成14年結核発生動向調査年報集計結果（概況）

- 本年報は、全国の都道府県・政令指定都市より保健所を通じて報告される結核患者等の状況（平成14年1月1日～12月31日）を取りまとめたものである。
- 平成14年においては、前年（平成13年）と比較して、
 - ・新規の結核登録患者数（35,489人 → 32,828人 2,661人）
 - ・結核による死亡数（2,491人 → 2,316人 175人）と減少し、3年連続で結核の状況の改善がみられたが、減少率はやや小さくなった。改善を促進する努力が求められている。
- このため、厚生労働省においては、結核対策の包括的見直しに着手するとともに、今年の結核予防週間（平成15年9月24日～30日）の標語を「結核制圧に向けて、新しい結核対策を進めよう」とし、引き続き関係者に結核対策の充実・強化を呼びかけていくこととしている。

平成14年年報のポイント

- 平成9年より3年連続で増加していた新登録患者は3年続けて減少した。（参考資料 4，5 参照）
新登録患者数 32,828人
罹患率（人口10万人対の新登録患者数） 25.8
- 新登録患者における高齢者の割合は約4割を占め、増加傾向にある。（参考資料 5 参照）
70歳以上の患者の占める割合は41.5%
（平成13年39.6%，平成12年38.7%）
- 20歳を境に罹患率が高くなっている。（参考資料 5 参照）
10歳代新登録患者数 376人 罹患率 2.8
20歳代新登録患者数 2,883人 罹患率 16.5
- 国内の地域間格差はやや縮小したものの、依然大きい。（参考資料 7 参照）
特に都市部での罹患率が高い
大阪市の罹患率（74.4）は、長野県（12.5）の6.0倍
（平成13年は大阪市（82.6）、長野県（13.6）の6.1倍）
- 世界的に見て、日本は依然として結核中進国である。（参考資料 1 参照）
日本の罹患率（25.8）は、
スウェーデン（4.5）の5.7倍。
米国（5.6）の4.6倍。

注1) 詳細については「結核の統計2003」として公表するので参照されたい。

注2) （財）結核予防会結核研究所のホームページにも関連情報を掲載している。

アドレス：<http://www.jata.or.jp>

(1) 新登録患者数、罹患率 (参考資料 4 参照)

- ・平成 14 年中に新たに結核患者として登録された者の数は 32,828 人で、前年より 2,661 人減少している。
- ・罹患率は 25.8 であり、前年の 27.9 より 2.1 減少している。
- ・菌喀痰塗抹陽性肺結核患者数は 11,933 人で、前年より 723 人の減少である。菌喀痰塗抹陽性肺結核患者が新登録結核患者数に占める割合は 36.4 % で前年より 0.7 ポイント大きくなっている。

区 分	平成 11 年	平成 12 年	平成 13 年	平成 14 年
新 登 録 結 核 患 者 数	43,818人	39,384人	35,489人	32,828人
罹患率 (人口10万対)	34.6	31.0	27.9	25.8
菌喀痰塗抹陽性肺結核患者数	14,482人	13,220人	12,656人	11,933人
新登録結核患者数に占める割合	33.1%	33.6%	35.7%	36.4%

- ・都道府県別に罹患率をみると、大阪府、兵庫県、東京都などが高く、長野県、山形県、山梨県などが低い。罹患率の一番高い大阪府は、罹患率の一番低い長野県の 3.8 倍、大阪府の中でも大阪市は長野県の 6.0 倍であり、地域格差は依然大きい。(参考資料 2, 7 参照)

(2) 結核登録者数、有病率 (参考資料 8 参照)

平成 14 年末現在の結核登録者数は 82,974 人であり、前年より 8,421 人減少している。うち、活動性全結核患者数は 32,396 人であり、前年より 3,892 人減少している。

有病率は 25.4 であり、前年の 28.5 より 3.1 減少している。

区 分	平成 11 年	平成 12 年	平成 13 年	平成 14 年
結 核 登 録 患 者 数	104,813人	99,481人	91,395人	82,974人
活動性全結核患者数	48,888人	41,971人	36,288人	32,396人
有 病 率 (人口10万対)	38.6	33.1	28.5	25.4

(3) 死亡者数、死亡率、死亡順位 (参考資料 3, 9 参照)

平成 14 年中の結核による死亡者数は 2,316 人で、前年に比べ 175 人減少、死亡率は前年より 0.2 減少し 1.8 となっている。死因順位は、25 位である。

結核対策に対する厚生労働省の対応について

平成 11 年 7 月	結核緊急事態宣言 ポスター、リーフレット等の作成・配布
10 月	積極的疫学調査チームを編成 「結核院内（施設内）感染予防の手引き」の策定・周知
11 月	結核対策特別促進事業に 「大都市における結核の治療率向上事業」 「高齢者に対するINHの投与事業」を追加 結核患者収容モデル事業の対象に精神病床を追加 結核医療の基準を一部改正
平成 12 年 3 月	「保健所における結核対策強化の手引き」を取りまとめ
4 月	結核緊急対策検討班の設置
7 月	検討班報告書「重点的に実施すべき結核対策について」
9 月	結核予防マニュアルの作成・配布（結核研究所） CD-ROM「結核の診断と治療」作成・配布（結核研究所） 第1回全国DOTS推進連絡会議
10 月	結核対策特別促進事業の 「高齢者に対するINHの投与事業」を 「高齢者等に対する結核予防総合事業」に改正
平成 13 年 3 月	「結核緊急実態調査報告書」公表（調査：平成12年9～12月）
7 月	厚生科学審議会感染症分科会結核部会において結核対策見直しの検討を開始
平成 14 年 3 月	厚生科学審議会感染症分科会結核部会「結核対策の包括的見直しに関する提言」を取りまとめ
6 月	結核部会・感染症部会の共同調査審議に係る合同委員会が報告書を取りまとめ
7 月	厚生科学審議会感染症分科会「結核対策の包括的見直しについて（意見）」を取りまとめ
平成 15 年 2 月	「日本版21世紀型DOTS戦略推進体系図」に基づくDOTSの推進及び接触者検診の強化を周知
平成 15 年 4 月	小学校1年及び中学校1年時のツベルクリン反応検査及びBCG再接種を中止

（参考1）「日本版21世紀型DOTS戦略推進体系図」のポイント

- DOTS戦略を大都市に限らず全国的に地域の実情に応じて弾力的に運用を図る。
- 入院中は院内DOTSを実施する。
- 外来治療中は地域DOTSを実施する。地域や患者の背景・条件に応じて「外来DOTS」「訪問DOTS」「連絡確認DOTS」のいずれかを選択する。
- 「DOTSカンファレンス」において個別患者支援計画作成及び適宜見直し、「コホート検討会」において治療成績評価と地域DOTS実施方法の評価・見直しを行う。

（参考2）小学校及び中学校におけるBCG「再接種」の中止に替わる小児結核対策のポイント

- 乳幼児（4歳未満）に対するBCG「初回接種」は、特に乳幼児期の重症結核症の予防に効果的であるので、早期に確実に実施する。
- 小学校1年及び中学校1年時のツベルクリン反応検査及びBCG再接種を中止し（結核予防法）、定期健康診断の中で問診票を利用した結核に関する健診を行い、患者・感染者の早期発見につとめる（学校保健法）。

(参考)世界の結核の状況

WHO の推計によれば、世界では人口の 3 分の 1(約 20 億人)が結核菌に感染しており、毎年 800 万人が結核を発病し、200 万人の人が結核で死亡しています。即ち、毎日 2 万人以上の人が結核を発病し、5 千人以上の人が結核で死んでいます。2001 年の地域別の推計数は、表に示すとおりで、アジア西太平洋地域が 6 割(500 万人)を占めています。また世界の結核患者の 8 割は、インド、中国を始めとする 22 の開発途上国で発生しており、特に、HIV 感染の流行とあいまって、多くの途上国で問題が深刻化しています。

不十分な対策の結果もたらされた多剤耐性菌の増加も世界的な問題で、人口流動の国際化に伴い、途上国の結核問題は、先進諸国の課題ともなっています。2002 年、わが国の新規登録患者中、外国籍であった患者は 824 人(2.5%)でした。20 歳代では 345 人、30 歳代では 249 人で、この年齢層の結核患者に占める割合でみると、それぞれ 12.0%、8.8%になります。アジア西太平洋地域を中心とする途上国の結核の問題はわが国の問題でもあり、国際的な連携のもとで結核問題に取り組んでいく必要があります。

地域別にみた新発生結核患者推計数

地域	新発生結核患者推計数	
	人数	10 万対率
アフリカ	1,983,590 (23.4)	303
アメリカ	371,619 (4.4)	44
東地中海	592,757 (7.0)	119
ヨーロッパ	484,402 (5.7)	55
南東アジア	2,993,503 (35.4)	192
西太平洋	2,038,523 (24.1)	120
総数	8,464,393 (100%)	138

(出典:WHO Report 2003, Global Tuberculosis Control)

年次別結核の統計（結核発生動向調査年報集計結果）

1. 諸外国と日本の罹患率

国 名	罹 患 率	年 次
スウェーデン	4 . 5	2 0 0 1 年
オーストラリア	5 . 1	2 0 0 1
米 国	5 . 6	2 0 0 1
イタリア	7 . 5	2 0 0 1
オランダ	8 . 8	2 0 0 1
フランス	9 . 8	2 0 0 1
英 国	1 0 . 1	2 0 0 1
デンマーク	9 . 3	2 0 0 1
ドイツ	8 . 5	2 0 0 1
日 本	2 5 . 8	2 0 0 2

（諸外国のデータは、Global Tuberculosis Control WHO Report 2003 より）

2. 罹患率の都道府県別おもな順位

	県 名	罹 患 率
罹患率の低い5 県	長 野 県	1 2 . 5
	山 形 県	1 5 . 0
	山 梨 県	1 5 . 3
	宮 城 県	1 6 . 3
	郡 馬 県	1 6 . 9
罹患率の高い5 県	大 阪 府	4 7 . 1
	兵 庫 県	3 3 . 5
	東 京 都	3 2 . 1
	岐 阜 県	3 0 . 2
	和歌山県	3 0 . 0

3. 結核の死亡数及び死亡率の年次推移

年 次	死亡順位	死 亡 数	死 亡 率
昭和25年	1位	121,769人	146.4
" 30年	5位	46,735	52.3
" 35年	7位	31,959	34.2
" 45年	8位	15,899	15.4
" 50年	10位	10,567	9.5
" 55年	13位	6,439	5.5
" 60年	16位	4,692	3.9
平成元年	18位	3,527	2.9
" 2 年	17位	3,664	3.0
" 3 年	20位	3,325	2.7
" 4 年	21位	3,347	2.7
" 5 年	21位	3,249	2.6
" 6 年	23位	3,094	2.5
" 7 年	23位	3,178	2.6
" 8 年	22位	2,858	2.3
" 9 年	22位	2,742	2.2
" 10年	22位	2,795	2.2
" 11年	21位	2,935	2.3
" 12年	24位	2,656	2.1
" 13年	25位	2,491	2.0
" 14年	25位	2,316	1.8

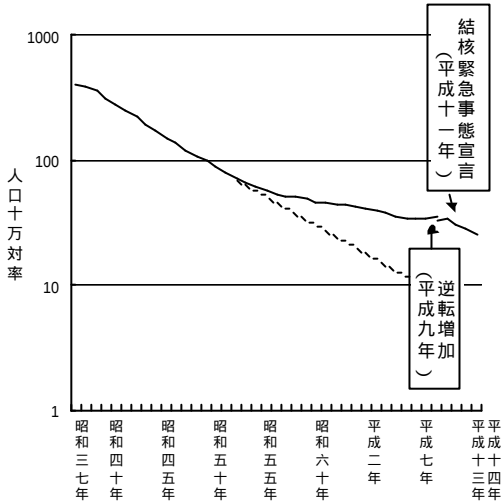
（注）死亡率は人口10万対 平成14年は概数

4 . 新登録結核患者数及び罹患率の年次推移

区 分	全 結 核		全 結 核	
	実数 / 前年比	罹患率(人口10万対) / 前年比	実数 / 前年比	罹患率(人口10万対) / 前年比
平成 4 年			48,956	39.3
平成 5 年			47,437	38.0
平成 6 年			44,590	35.7
平成 7 年			43,078	34.3
平成 8 年			42,472	33.7
平成 9 年			42,715	33.9
平成10年	41,033	32.4	44,016	34.8
平成11年	43,818	34.6		
平成12年	39,384	31.0		
平成13年	35,489	27.9		
平成14年	32,828	25.8		

平成10年以降は新分類

結核罹患率の推移 (全結核)



区 分	菌 略 痰 塗 抹 陽 性 肺 結 核 (再 掲)		菌 略 痰 塗 抹 陽 性 患 者 の 割 合 (% / 全 結 核)	菌 塗 抹 陽 性 肺 結 核 (再 掲)		菌 塗 抹 陽 性 患 者 の 割 合 (% / 全 結 核)
	実数 / 前年比	罹患率 (人口10万対) / 前年比		実数 / 前年比	罹患率 (人口10万対) / 前年比	
平成 4 年				15,540	12.5	31.7
平成 5 年				15,210	12.2	32.1
平成 6 年				14,777	11.8	33.1
平成 7 年				15,103	12.0	35.1
平成 8 年				15,035	11.9	35.4
平成 9 年				15,967	12.7	37.4
平成10年	13,405	10.6	32.7	16,294	12.9	37.0
平成11年	14,482	11.4	33.1			
平成12年	13,220	10.4	33.6			
平成13年	12,656	9.9	35.7			
平成14年	11,933	9.4	36.4			

5 - 1 . 年次別・年齢階級別新登録患者数

(() 内は構成比)

区 分	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年	平成 13年	平成 14年
総 数	41,033(100.0)	43,818(100.0)	39,384(100.0)	35,489(100.0)	32,828(100.0)
0 ～ 4歳	119(0.3)	134(0.3)	103(0.3)	75(0.2)	80(0.2)
5 ～ 9歳	67(0.2)	50(0.1)	43(0.1)	48(0.1)	34(0.1)
10 ～ 14歳	88(0.2)	96(0.2)	74(0.2)	72(0.2)	41(0.1)
15 ～ 19歳	505(1.2)	536(1.2)	429(1.1)	421(1.2)	335(1.0)
20 ～ 29歳	3,928(9.6)	4,004(9.1)	3,574(9.1)	3,157(8.9)	2,883(8.8)
30 ～ 39歳	3,165(7.7)	3,420(7.8)	3,278(8.3)	3,041(8.6)	2,843(8.7)
40 ～ 49歳	4,272(10.4)	4,217(9.6)	3,624(9.2)	3,012(8.5)	2,683(8.2)
50 ～ 59歳	6,318(15.4)	6,674(15.2)	6,051(15.4)	5,383(15.2)	4,767(14.5)
60 ～ 69歳	8,205(20.0)	8,116(18.5)	6,953(17.7)	6,218(17.5)	5,540(16.9)
70 ～ 79歳	8,641(21.1)	9,877(22.5)	8,845(22.5)	7,901(22.3)	7,630(23.2)
80歳以上	5,725(14.0)	6,694(15.3)	6,410(16.3)	6,161(17.4)	5,992(18.3)

5 - 2 . 年次別・年齢階級別新登録患者数 (菌喀痰塗抹陽性肺結核患者数、再掲)

(() 内は構成比)

区 分	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年	平成 13年	平成 14年
総 数	13,405(100.0)	14,482(100.0)	13,220(100.0)	12,656(100.0)	11,933(100.0)
0 ～ 4歳	1(0.0)	4(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	1(0.0)
5 ～ 9歳	3(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	1(0.0)	0(0.0)
10 ～ 14歳	5(0.0)	9(0.1)	7(0.1)	7(0.1)	4(0.0)
15 ～ 19歳	121(0.9)	107(0.7)	96(0.7)	96(0.8)	83(0.7)
20 ～ 29歳	1,021(7.6)	1,027(7.1)	941(7.1)	852(6.7)	805(6.7)
30 ～ 39歳	897(6.7)	995(6.9)	939(7.1)	935(7.4)	904(7.6)
40 ～ 49歳	1,562(11.7)	1,467(10.1)	1,340(10.1)	1,129(8.9)	1,021(8.6)
50 ～ 59歳	2,253(16.8)	2,352(16.2)	2,193(16.6)	2,057(16.3)	1,835(15.4)
60 ～ 69歳	2,611(19.5)	2,655(18.3)	2,283(17.3)	2,197(17.4)	2,015(16.9)
70 ～ 79歳	2,891(21.6)	3,404(23.5)	3,024(22.9)	2,918(23.1)	2,765(23.2)
80歳以上	2,040(15.2)	2,462(17.0)	2,397(18.1)	2,464(19.5)	2,500(21.0)

6 - 1 . 年次別・年齢階級別結核罹患率

(人口10万対)

区 分	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年	平成 13 年	平成 14 年
総 数	3 2 . 4	3 4 . 6	3 1 . 0	2 7 . 9	2 5 . 8
0 ~ 4歳	2 . 0	2 . 3	1 . 8	1 . 3	1 . 4
5 ~ 9歳	1 . 1	0 . 8	0 . 7	0 . 8	0 . 6
10 ~ 14歳	1 . 3	1 . 4	1 . 1	1 . 1	0 . 7
15 ~ 19歳	6 . 5	7 . 0	5 . 7	5 . 7	4 . 7
20 ~ 29歳	2 0 . 7	2 1 . 3	2 0 . 1	1 7 . 6	1 6 . 5
30 ~ 39歳	1 9 . 4	2 0 . 6	1 9 . 6	1 7 . 5	1 6 . 0
40 ~ 49歳	2 3 . 5	2 4 . 3	2 1 . 6	1 8 . 5	1 6 . 8
50 ~ 59歳	3 5 . 3	3 5 . 6	3 1 . 3	2 7 . 8	2 4 . 7
60 ~ 69歳	5 6 . 3	5 5 . 7	4 6 . 1	4 0 . 9	3 5 . 8
70 ~ 79歳	9 3 . 9	1 0 2 . 2	8 7 . 2	7 5 . 3	7 0 . 1
80歳以上	1 2 8 . 8	1 4 6 . 4	1 3 0 . 1	1 2 0 . 8	1 1 1 . 6

6 - 2 . 年次別・年齢階級別結核罹患率 (菌喀痰塗抹陽性肺結核患者、再掲)

(人口10万対)

区 分	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年	平成 13 年	平成 14 年
総 数	1 0 . 6	1 1 . 4	1 0 . 4	9 . 9	9 . 4
0 ~ 4歳	0 . 0	0 . 1	0 . 0	0 . 0	0 . 0
5 ~ 9歳	0 . 0	0 . 0	0 . 0	0 . 0	0 . 0
10 ~ 14歳	0 . 1	0 . 1	0 . 1	0 . 1	0 . 1
15 ~ 19歳	1 . 5	1 . 4	1 . 3	1 . 3	1 . 2
20 ~ 29歳	5 . 4	5 . 5	5 . 3	4 . 8	4 . 6
30 ~ 39歳	5 . 5	6 . 0	5 . 6	5 . 4	5 . 1
40 ~ 49歳	8 . 6	8 . 5	8 . 0	6 . 9	6 . 4
50 ~ 59歳	1 2 . 6	1 2 . 5	1 1 . 3	1 0 . 6	9 . 5
60 ~ 69歳	1 7 . 9	1 8 . 2	1 5 . 1	1 4 . 5	1 3 . 0
70 ~ 79歳	3 1 . 4	3 5 . 2	2 9 . 8	2 7 . 8	2 5 . 4
80歳以上	4 5 . 9	5 3 . 8	4 8 . 7	4 8 . 3	4 6 . 6

7 - 1. 新登録結核患者数 都道府県別・年次推移

都道府県名	新登録結核患者数（人）				備考	（再掲）菌陰性結核患者数（人）			
	11 年	12 年	13 年	14 年		11 年	12 年	13 年	14 年
北海道	1,453	1,233	1,137	1,052		422	379	368	333
青森	472	484	376	310		177	140	121	99
岩手	414	302	255	250		87	78	68	84
宮城	562	551	427	387	○ 4	146	128	134	131
秋田	314	247	242	206		72	73	80	66
山形	261	199	174	185	↑ ○ 2	77	67	63	57
福島	614	479	383	365		183	125	121	128
茨城	782	746	641	592		258	272	214	229
栃木	503	442	447	375		162	153	151	126
群馬	539	438	385	344	○ 5	183	138	138	116
埼玉	1,866	1,779	1,624	1,528		673	699	656	606
千葉	1,610	1,472	1,411	1,391		611	548	525	523
東京都	4,693	4,541	4,116	3,926	× 3	1,840	1,755	1,564	1,585
神奈川	2,622	2,429	2,256	1,934		946	871	843	754
新潟	573	535	524	512		169	153	194	170
富山	354	323	272	264		94	102	68	52
石川	376	313	267	226		94	86	82	75
福井	211	219	180	162		73	69	52	53
山梨	190	167	150	136	○ 3	83	66	60	55
長野	345	287	302	277	○ 1	111	105	105	90
岐阜	788	716	634	637	↑ × 4	244	214	207	180
静岡県	1,044	896	871	808		434	354	327	319
愛知	2,621	2,305	2,195	2,017		952	802	767	772
三重	551	525	465	473	↑	203	193	152	182
滋賀	391	326	312	301		153	107	133	120
京都	1,011	806	758	762	↑	360	263	246	263
大阪府	6,113	5,412	4,575	4,156	× 1	1,861	1,685	1,716	1,599
兵庫県	2,652	2,331	2,068	1,868	× 2	764	720	726	635
奈良	524	489	460	377		156	168	138	108
和歌山	468	445	326	318	× 5	130	132	122	122
鳥取	201	142	134	144	↑	72	51	42	49
島根	226	163	171	157		66	43	58	41
岡山	559	544	488	441		144	162	142	143
広島	808	738	664	628		266	232	264	234
山口	613	497	390	401	↑	198	171	146	167
徳島	345	313	276	237		79	94	97	69
香川県	392	350	278	271		96	93	76	87
愛媛	439	399	329	341	↑	133	143	111	123
高知	296	299	251	219		88	80	78	79
福岡	1,845	1,613	1,553	1,415		588	544	521	495
佐賀	275	197	192	211	↑	99	58	54	68
長崎	505	510	497	431		151	154	174	148
熊本	511	480	438	395		173	183	165	135
大分	527	445	368	343		175	155	144	142
宮崎	371	338	298	335	↑	144	118	121	106
鹿児島	612	567	549	426		169	165	174	114
沖縄	376	352	380	294		123	129	148	101
指定都市 （再掲）									
札幌市	408	360	349	344		123	116	142	112
仙台市	233	228	189	164		61	58	60	53
千葉市	261	247	235	239	↑	82	77	72	85
横浜市	1,181	1,098	985	875		458	386	355	359
川崎市	572	466	463	398		163	160	171	128
名古屋市	1,063	968	908	856		437	387	373	365
京都市	614	474	457	467	↑	238	167	162	166
大阪市	2,792	2,468	2,155	1,949		901	802	821	784
神戸市	858	704	649	562		233	209	213	178
広島市	294	283	221	239	↑	92	95	99	102
北九州市	409	372	332	322		129	134	121	113
福岡市	460	401	418	324		170	138	138	115
東京都特別区	-	-	3,241	3,032		-	-	1,253	1,245
全 国	43,818	39,384	35,489	32,828		14,482	13,220	12,656	11,933

（注）備考欄において「↑」は14年の新登録数が13年を上回ったもの、「○ 1」は罹患率下位 1 位を、「× 1」は罹患率上位 1 位を表す。

7 - 2 . 結核罹患率 都道府県別・年次推移

都道府県名	罹患率（人口10万対）				備考	（再掲）菌陰感染抹陽性肺結核罹患率（人口10万対）			
	11 年	12 年	13 年	14 年		11 年	12 年	13 年	14 年
北海道	25.5	21.7	20.0	18.6		7.4	6.7	6.5	5.9
青森	32.0	32.8	25.5	21.1		12.0	9.5	8.2	6.7
岩手	29.3	21.3	18.0	17.8		6.2	5.5	4.8	6.0
宮城	23.8	23.3	18.0	16.3	○ 4	6.2	5.4	5.7	5.5
秋田	26.3	20.8	20.4	17.5		6.0	6.1	6.8	5.6
山形	20.9	16.0	14.0	15.0	↑ ○ 2	6.2	5.4	5.1	4.6
福島	28.8	22.5	18.0	17.2		8.6	5.9	5.7	6.0
茨城	26.0	25.0	21.4	19.8		8.6	9.1	7.2	7.7
栃木	25.0	22.0	22.2	18.7		8.1	7.6	7.5	6.3
群馬	26.6	21.6	19.0	16.9	○ 5	9.0	6.8	6.8	5.7
埼玉	26.9	25.6	23.3	21.8		9.7	10.1	9.4	8.7
千葉	27.2	24.8	23.6	23.2		10.3	9.2	8.8	8.7
東京	39.6	37.7	33.9	32.1	× 3	15.5	14.6	12.9	13.0
神奈川	31.1	28.6	26.3	22.4		11.2	10.3	9.8	8.7
新潟	23.0	21.6	21.2	20.8		6.8	6.2	7.8	6.9
富山	31.5	28.8	24.3	23.6		8.4	9.1	6.1	4.6
石川	31.7	26.5	22.6	19.1		7.9	7.3	6.9	6.4
福井	25.4	26.4	21.7	19.6		8.8	8.3	6.3	6.4
山梨	21.3	18.8	16.9	15.3	○ 3	9.3	7.4	6.7	6.2
長野	15.5	13.0	13.6	12.5	○ 1	5.0	4.7	4.7	4.1
岐阜	37.2	34.0	30.0	30.2	↑ × 4	11.5	10.2	9.8	8.5
静岡	27.6	23.8	23.0	21.3		11.5	9.4	8.6	8.4
愛知	37.4	32.7	31.0	28.3		13.6	11.4	10.8	10.8
三重	29.6	28.3	25.0	25.4	↑	10.9	10.4	8.2	9.8
滋賀	29.3	24.3	23.1	22.1		11.5	8.0	9.8	8.8
京都	38.4	30.5	28.6	28.8	↑	13.7	9.9	9.3	10.0
大阪	69.5	61.5	51.9	47.1	× 1	21.1	19.1	19.5	18.1
兵庫	48.4	42.0	37.1	33.5	× 2	13.9	13.0	13.0	11.4
奈良	36.2	33.9	31.9	26.2		10.8	11.6	9.6	7.5
和歌山	43.6	41.6	30.6	30.0	× 5	12.1	12.3	11.4	11.5
鳥取	32.7	23.2	21.9	23.5	↑	11.7	8.3	6.8	8.0
島根	29.6	21.4	22.5	20.7		8.6	5.6	7.6	5.4
岡山	28.5	27.9	25.0	22.6		7.4	8.3	7.3	7.3
広島	28.0	25.6	23.1	21.8		9.2	8.1	9.2	8.1
山口	39.9	32.5	25.6	26.4	↑	12.9	11.2	9.6	11.0
徳島	41.6	38.0	33.6	28.9		9.5	11.4	11.8	8.4
香川	38.1	34.2	27.2	26.6		9.3	9.1	7.4	8.5
愛媛	29.3	26.7	22.1	22.9	↑	8.9	9.6	7.4	8.3
高知	36.5	36.7	30.9	27.0		10.9	9.8	9.6	9.7
福岡	36.9	32.2	30.9	28.1		11.8	10.8	10.4	9.8
佐賀	31.1	22.5	21.9	24.1	↑	11.2	6.6	6.2	7.8
長崎	33.1	33.6	32.8	28.6		9.9	10.2	11.5	9.8
熊本	27.4	25.8	23.5	21.3		9.3	9.8	8.9	7.3
大分	43.0	36.4	30.1	28.1		14.3	12.7	11.8	11.6
宮崎	31.6	28.9	25.5	28.7	↑	12.2	10.1	10.4	9.1
鹿児島	34.2	31.7	30.8	23.9		9.5	9.2	9.8	6.4
沖縄	28.7	26.7	28.6	22.0		9.4	9.8	11.1	7.5
指定都市 （再掲）									
札幌市	22.5	19.8	19.0	18.6		6.8	6.4	7.7	6.1
仙台市	23.2	22.6	18.6	16.1		6.1	5.8	5.9	5.2
千葉市	29.7	27.8	26.2	26.4	↑	9.3	8.7	8.0	9.4
横浜市	34.8	32.0	28.5	25.0		13.5	11.3	10.3	10.3
川崎市	46.1	37.3	36.6	31.1		13.1	12.8	13.5	10.0
名古屋市	49.0	44.6	41.7	39.2		20.2	17.8	17.1	16.7
京都市	42.1	32.3	31.1	31.8	↑	16.3	11.4	11.0	11.3
大阪市	107.7	95.0	82.6	74.4		34.7	30.9	31.5	29.9
神戸市	57.9	47.1	43.2	37.2		15.7	14.0	14.2	11.8
広島市	26.1	25.1	19.6	21.1	↑	8.2	8.4	8.8	9.0
北九州市	40.4	36.8	32.9	32.0		12.8	13.2	12.0	11.2
福岡市	34.6	29.9	30.9	23.7		12.8	10.3	10.2	8.4
東京都特別区	-	-	39.5	36.6		-	-	15.3	15.0
全 国	34.6	31.0	27.9	25.8		11.4	10.4	9.9	9.4

（注）備考欄において「↑」は14年の罹患率が13年を上回ったもの、「○ 1」は罹患率下位 1 位を、「× 1」は罹患率上位 1 位を表す。

8 . 結核登録者数及び有病率の年次推移

区 分	総数 / 前年比		活 動 性 全 結 核			
			患者数 / 前年比		有病率(人口10 万対) / 前年比	
平成 4 年	202,193		81,116		65.2	
平成 5 年	191,584	10,609	76,675	4,441	61.5	3.7
平成 6 年	181,470	10,114	70,781	5,894	56.6	4.9
平成 7 年	168,581	12,889	65,167	5,614	51.9	4.7
平成 8 年	132,958	35,623	59,760	5,407	47.5	4.4
平成 9 年	121,762	11,196	55,409	4,351	43.9	3.6
平成10年	107,058		49,205		38.9	
平成11年	104,813	2,245	48,888	317	38.6	0.3
平成12年	99,481	5,332	41,971	6,917	33.1	5.5
平成13年	91,395	8,086	36,288	5,683	28.5	4.6
平成14年	82,974	8,421	32,396	3,892	25.4	3.1

平成10年以降は新分類

9 . 結核死亡数及び死亡率の推移（人口動態統計）

区 分	死亡数 / 前年比		死亡率（人口10万対） /前年比	
平成 4 年	3,347		2.7	
平成 5 年	3,249	98	2.6	0.1
平成 6 年	3,094	155	2.5	0.1
平成 7 年	3,178	84	2.6	0.1
平成 8 年	2,858	320	2.3	0.3
平成 9 年	2,742	116	2.2	0.1
平成10年	2,795	53	2.2	0.0
平成11年	2,935	140	2.3	0.1
平成12年	2,656	279	2.1	0.2
平成13年	2,491	165	2.0	0.1
平成14年	2,316	175	1.8	0.2